高学年分科会　単元名「オオブロを進化させよう」(大一小)「松葉超（スーパー）BRG」(松葉小)（全４時間）単元構造

ねらい：自分が魅力的だと感じる文章の特徴に気付き、言葉や表現を吟味しながら書く。

光村図書		1学期				2学期				3学期		
		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6年	年間計画			プロジェクトBlog（12h） ブログを書いてみよう（1h） プロジェクト① 表現の工夫（3h）			プロジェクト② 題材・文体・構成・コメント（3h）	プロジェクト③ 魅力的な文章とは（4h）	プロジェクト④ 卒業文集に向けて（1h）			
	常時活動		俳句（春） 「言葉ノート」 ブログ			俳句（夏）	俳句（秋）			俳句（冬）		
	書く			たのしみは	デジタル機器と私たち	文章を推敲しよう		発見、日本文化のみりょく	おすすめパンフレット	卒業文集	大切にしたい言葉	
	話す聞く		聞いて考えを深めよう			対話の練習 いちばん大事なものは	みんなで楽しく過ごすために				今、私は、ぼくは	
	読む	帰り道	時計の時間と心の時間		私と本	せんねんまんねん	やまなし	『鳥獣戯画』を読む	ぼくのブック・ウーマン	「考える」とは		海の命
	着目した表現	空一面からシャワーの水が降ってきた（比喩） 公園の新緑がふりまく初夏のにおい（情景描写）	私はこれを、～と呼んでいます。 ～とは、～のことです。	星座探し出す時 星座見付け合う時	きっかけは～ ～ということを知った。 ～ということがあった。 ～起こっている。それは、～だからだ。	～昇って昇って昇りつめて（反復） そのワニを川がのむ（擬人法） あつい血の樹液をもつ（比喩）	五月と十一月、明と暗（対比） 青白い、青く暗く、日光の黄金（色彩表現） かぷかぷ、つぶつぶ、つうと（オノマトペ）	足をからめて返し技、その名はなんと、かわづ掛け（体言止め）	にわとりのひっかいたあとみたいな、がまんできない（ものの見方） ぽくぽく ぽくぽく（反復） 花がさいたようにみえてくる（比喩）		ドクドクドクドク（オノマトペ）	壮大な音楽をきいているような、 青い宝石の目（比喩）

学習活動

出合う

1 学習課題の設定
ブログの文章を読み直して、「イチ推し」ブログについて視点を確認し合い、学習の見通しをもつ。

①前単元までの学習を振り返り、魅力的な文章の要素を確認する。
②本単元の学習課題を設定し、学習の計画を立てる。
③プロジェクト②の学習以降に書いたブログを読み直し、「イチ推し」ブログを３つ選ぶ。

親しむ

2 考えの形成
分析チャートで「イチ推し」ブログを分析し、魅力的だと考えている文章の特徴を確認する。

①分析チャートを使って、自分がどんな要素を魅力的だと考えているのかを分析する。
②「イチ推し」ブログの分析結果を小グループで共有し、何を魅力的だと考えているか、確認し合う。
③より魅力的な文章にするために追究したいことを「個人の学習課題」として決め、書き直すブログを選ぶ。
④学習を振り返る。

生かす

3 調査、収集、吟味（本時）
個人の学習課題に合わせて、言葉や表現、必要な情報を集め、比較する。

①前時の学習を振り返り、本時のめあてと「個人の学習課題」を確かめる。
②より魅力的な文章にするために書き直したい言葉や表現を決め、「言葉ノート」や辞書を調べたり友達に聞いたりして書き直すための言葉や表現を集める。
③集めた言葉や表現、情報の中から候補を挙げる。
④自分の考えを伝え、グループで話し合う。
⑤学習を振り返る。

4 推敲、共有、まとめ
集めた言葉や表現、情報を使って自分のブログを書き直し、比較・検討をする。

①前時に集めた言葉や表現を使って、自分のブログの文章を書き直す。
②書き直したブログの文章を、書き直す前と比べてグループで読み合い、感想を伝え合う。
③自分が考える魅力的な文章を書けるようになるために大切なことを話し合い、単元の学習を振り返る。

単元の学習課題：「イチ推し」ブログを分析して、魅力的な文章に書き直そう。（仮）

豊かな言語生活
ア 単元終了後の日常生活において
イ 新しい言葉や表現に興味をもち、その意味や使い方を知ろうとしたり書き留めたりしている。
ウ① 自分の伝えたいことが明確になるように、言葉や表現を吟味して書こうとしている。
② 表現の工夫等に着目し、伝える側の気持ちや考え、場面の様子等を想像しながら読んでいる。
自分の表現が相手に伝わるかどうか考え、言葉を選んだり付け加えたりして書いたり話したりしている。

○児童の意識 ◎言葉による見方・考え方

○みんなのブログ、最近違いが出てきたね。
○みんな学習したことを生かしているね。
◎私、～さんの言葉遣いがいいなあと思う。
◎～さんは音が多くて、分かりやすくて好きだな。
○～さんのブログは、どれを読んでも～さんらしいなあって思うよね。どうしてかな。
○その人らしいって感じるってことは、言葉遣いとか何か秘密がある気がするな。
◎音とか言葉遣いとか、私たちにも書く時の癖みたいなものがあるのかもしれないね。
◎こういう文章が好きって、好みもあるかも。

◎～さんは、「何度も何度も」みたいに、同じ言葉を繰り返して書くことが多いね。
○～さんは、題名がどれもおもしろくて読んでみたくなる。
○～さんは、日常のことを書いているけど、書き方が上手。
◎音や比喩は、同じ事柄を表すときでも人によって使うものが違うから、その人らしさが出るってことかな。
○分析すると、魅力的だと考える文章の違いが分かるね。
◎自分は、音や様子を表す言葉が多い文章を魅力的だと考えているって初めて知ったよ。
◎～さんの「見上げた空は青かった」みたいに、かっこいい文章を書きたいな。私も、情景描写を使ってみようかな。

◎自分は、音がたくさんあると魅力的な文章だと感じるみたいだから、もっと音の言葉や表現を追究しよう。
◎比喩を魅力的だと感じていることは分かったけど、情景描写を使って表したいな。どこにだったら使えるかな。
○リズムをよくするために、物語を読んでみよう。
◎もっと他にいい言葉はないかな。辞書で調べよう。
◎「言葉ノート」の言葉も確かめてみよう。
○友達ならこの題材をどう変えるか、聞いてみよう。
○構成がうまく浮かばないな。友達に相談してみよう。
○ぴったりの言葉が見付かると、気持ちがいいな。
◎この言葉に変えたらもっと魅力的な文章になると思う。

◎ここをオノマトペに変えて書き直してみよう。
◎どっちの言葉の方が伝えたいことと合うかな。
◎この表現の方が魅力的かもしれないな。
○書き直した後の方が、様子を詳しく想像することができるね。
○前のブログより魅力的な文章になったと思うよ。
○魅力的だと感じる文章は、一人一人違うね。
○魅力的だと感じさせるこつが分かったよ。
○これからも表現の工夫や他の要素も使って、読み手に伝わる、より魅力的なブログにしたいな。

知識・技能

（1）オ　語彙
○語彙を豊かにし、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。

（1）ク　表現の技法
○比喩や反復などの表現の工夫に気付く。

<語句をより理解するための方策>
その語句の　①有無
②言い換え
③経験の想起
④辞書的な意味
⑤動作化

<表現の工夫>
①会話、心内語　⑥色彩語　⑪比喩（隠喩）
②オノマトペ　⑦対比
③比喩(直喩)　⑧反復
④慣用表現　⑨体言止め、倒置
⑤呼び掛け　⑩情景描写

<魅力的な文章の要素>
①表現の工夫
②文章の構成
③話題の選択
④文体の選択

自己調整力

○個人の課題を設定する。
・自分の書いた文章を振り返り、魅力的な文章にするための工夫ができそうなところを見付ける。
・魅力的な文章にするために使ってみたい工夫を選択する。

○考えたり調べたり、人に聞いたりしたものの中から、自分が使ってみたい言葉や表現を見付ける。
○調べる方法や対話の相手を自分自身で選択する。

○魅力的な文章とは何かを考えて、書き直す。
○個人の学習課題を振り返り、これからどんな文章を書きたいか考える。

他者との協働

○どの言葉や表現があると魅力的な文章になるのか、分析結果をもとに話し合う。

○どのような言葉や表現で工夫できそうか話し合う。
○表現から受ける感じや表現の効果を話し合う。

○友達の文章を読み、魅力的な文章になっているところや助言を伝える。
○表現の工夫の効果を話し合う。

評価

知・技（1）ク
比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。

知・技（1）オ
語彙を豊かにし、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。

思・判・表　B（1）ウ
「書くこと」において、目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。

主体的
進んで、読み手に伝わるように書き方を工夫し、今までの学習を生かしてブログの文章を書こうとしている。